

地域に役立つ施設として

公共関与最終処分場「エコアくまもと」は、地域に役立つ施設となるよう「県北の環境教育の拠点」として整備しています。

施設では、処分場の見学をはじめ、循環型社会の形成に向けた環境学習を実施します。



エコアくまもとを活用した環境学習 (対象 小学校中学年～大人 時間 60～90分程度)

循環型社会の形成に向けた環境学習

ごみの発生から最終処分までの流れや、循環型社会の実現にかかせない「3R(リデュース・リユース・リサイクル)」を知ること、私たちに何ができるか考え、気づくことができます。



環境学習風景
(イメージ)

施設見学

施設紹介ビデオや実際の施設、遮水シートの実物、遮水構造の模型などの見学をとおして、「エコアくまもと」が誇る全国でもトップレベルの高い安全性を体感することができます。



埋立地見学者ブース

施設を利用した環境学習

「循環型社会」以外にも、屋根のソーラーパネルや高度な水処理技術等を活用した「低炭素と水循環」、ため池周辺の自然環境エリアでの自然観察をとおして「自然共生社会と生物多様性」についてもそれぞれ学習することができます。



ホタル池



ムシハウス



地域資源を活用した環境学習

荒尾・玉名地域の自然や太陽光パネルなどを活用した環境学習の出前講座も受け付けています。

● 自然体験

対象 小学校3・4年

時間 90分程度

● 再生可能エネルギー

対象 小学校5・6年

時間 90分程度

※45分でも対応可能



自然体験

各環境学習、施設見学についてのお問合せ先

(公財)熊本県環境整備事業団

〒861-0821 熊本県玉名郡南関町下坂下4771-3

TEL 0968-53-8500 FAX 0968-53-8510

ホームページ: <http://www.kksj.jp/>

用語説明

公共関与とは

産業廃棄物最終処分場は、排出事業者自ら又は民間での整備が基本ですが、それが困難な場合に、生活環境の保全や経済活動の維持促進を図るため、県など(公共)が主体となって、施設の整備を進めるものです。

産業廃棄物管理型最終処分場とは

燃え殻、汚泥、鉍さい、ばいじん、動植物性残さなど、腐敗や雨などで廃棄物の表面を洗い流した後に汚水が発生するおそれのある産業廃棄物を埋め立てる最終処分場です。廃棄物の表面を洗い流した後の汚水は、二重の遮水構造により周囲に漏れないようになっており、その汚水は、水処理施設に集められ浄化されます。埋め立てた産業廃棄物は、雨水や人工散水によって汚水が発生しなくなるまで、適正に管理しなければなりません。